

金沢大学 融合研究域融合科学系（経済DX担当）公募要項

1. 職種及び募集人員：教授（任期あり），准教授（任期あり），講師（任期あり）または助教（任期あり）のいずれか計1名
 2. 所属：融合研究域融合科学系
 3. 専門分野：社会経済システムのデジタル変革
 4. 職務内容：本学では，教員組織である融合研究域において，文理医融合の研究を推進しています。このたび，文理医融合研究をさらに強化するため，経済社会システムのデジタル変革（Digital Transformation）を研究対象とする教員を公募します。特に，応募者には，デジタル技術を利用したビジネスモデルの変革や新しい社会経済システムに関する研究と教育を行うことが求められます。また，応募者は，高度情報通信，フィンテック，デジタルエコノミー，分散型自律組織（DAO），ブロックチェーンのいずれかに関する研究実績を有していることが望まれます。
 - (1) 担当授業：
学士課程専門教育（融合学域）：
上記専門分野と関連した授業科目や融合学域が必要とする科目。本学では，学生が所属する融合学域において，文理医融合の教育を行っており，応募者の研究分野と関連した授業科目を担当していただきます。例えば，「フィンテック基礎とビジネス応用」「スマート資金とビジネス応用」「金融工学」「デジタルエコノミーと地域展開」等。これらは例示であり，実際に担当する授業科目は，応募者の希望と経歴を考慮し，相談の上決定します。
※大学院課程において，教育・研究指導を担当していただく場合があります。
※上記の担当科目のうち一部を英語で行っていただく場合があります。
 - (2) 授業以外の業務：学生指導，学生募集，入試，就職指導，社会貢献 等
 - (3) その他：所属長が必要と認める業務の遂行
5. 勤務形態
任期付き常勤【任期は5年で，再任審査により所定の要件を満たす場合には，任期満了時に定年までの無期雇用へ転換する】
再任審査事項
 - 1) 講義，実習，演習，研究指導，学生指導等の教育活動
 - 2) 論文発表，学会発表等の研究活動
 - 3) 外部資金獲得状況，大学及び社会への貢献等ただし，応募時点で本学に在職する者については，現職に引き続いて本学に在職する期間が10年を超えない範囲内での任期としますので，任期が5年未満となる場合があります。なお，本学在職中の任期の付されていない教員が採用された場合は，異動となり新たに任期は付きません。
6. 応募資格：以下の条件を全て満たし，研究・教育に熱意がある者。
 - (1) 博士の学位を有すること（採用時まで博士の学位を取得見込みの者も含む）又はそれと同等の教育研究能力を有すること。
 - (2) 着任後に上記に関する教育と研究を行うことができる者で，これまでに活動していた分野で優れた国内外の研究業績を有し，融合研究域の教員と協調して融合的教育と研究を行うことができること。
 - (3) 国籍は問わない。ただし，日本語で授業，学生指導その他の業務ができること（英語による授業および学生指導もできることが望ましい）。
 - (4) 採用後，金沢市又はその近郊に居住できること。

7. 応募締切日：令和6年12月6日（金）必着

8. 採用予定日：令和7年4月1日

9. 提出書類：

- (1) 履歴書（写真添付，郵便番号，現住所，連絡先，大学入学以降の学歴，学位，職歴，学会及び社会における活動や賞罰等について記入）
- (2) 教育研究業績（研究分野，教育上の能力・職務上の実績に関する事項，研究業績に関する事項（著書・学術論文※査読有の場合「査読付」と記入・口頭発表等））
- (3) 研究活動・教育活動・学会及び社会的活動（5年以内の状況）
- (4) 外部資金獲得状況（科学研究費助成事業（科研費），受託研究，共同研究，寄附金等）
- (5) 融合学域での教育・研究に関する抱負（A4用紙 1,000字程度）
- (6) これまでの研究活動及び教育活動とその状況（A4用紙 1,500字程度）
- (7) 主要論文の別刷り：（5編以内 各1部 コピー可：A4用紙）
- (8) 応募者の業績を評価できる方2名の氏名と連絡先（A4用紙）

★上記（1）～（5）は，以下のURLに掲載している様式に記入の上，応募してください。

（6）～（8）は，書式任意で提出してください。

□金沢大学Webサイトトップ→学域・学類・大学院→融合学域→企業・研究者の方へ→
教職員公募

<https://innov.w3.kanazawa-u.ac.jp/koubo/>

10. 選考方法 書類選考：

書類選考の後，面接及び日本語や英語による模擬授業を依頼することがあります。その際に要する旅費等は，国内外を問わず応募者の負担としますが，状況によってはオンラインで行う場合もありますので，あらかじめご了承ください。

11. 応募書類の提出先及び問い合わせ先：

<提出先>

〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学融合系事務部企画総務係 宛

E-mail: yugo-jobs@adm.kanazawa-u.ac.jp

※E-mailの場合，7MBを超えるファイルは受け取れないため，別途アップローダーを利用してください。また，タイトルに「経済DX教員応募」と入力願います。

※郵送の場合「経済DX教員応募書類在中」と朱書きし，簡易書留等の追跡可能な方法で送付してください。応募書類は原則として返却いたしません。特に返却を希望される場合は，必要額の切手を貼付した返信用封筒（宅配便の場合は着払いの送り状）を同封願います。

<問い合わせ先>

金沢大学融合研究域融合科学系 教授 山本 茂

E-mail: shigeru@se.kanazawa-u.ac.jp

12. その他：

- (1) 融合学域・融合研究域では，文理医融合の教育・研究を推進し，社会変革人材の育成を目指しています。融合学域については，次のURLをご覧ください。

□金沢大学Webサイトトップ→学域・学類・大学院→融合学域

<https://innov.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

- (2) 給与については，国立大学法人金沢大学職員給与規程を適用します。国立大学法人金沢大学職員給与規程，就業規則等の詳細は，次のURLをご参照ください。

□金沢大学Webサイトトップ→金沢大学について→「会議・諸規程等」組織諸規程等→
就業規則

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

※金沢大学では、教員の英語による教授能力の向上、英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育の強化に取り組んでいます。

※金沢大学では、ダイバーシティ研究教育環境の整備を推進しています。詳しくは次のURLをご参照ください。

□金沢大学Webサイトトップ→金沢大学について→「附属施設・利用案内」附属施設→ダイバーシティ推進機構

<https://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

※金沢大学では、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。